実務経験証明書

ふりがな							生 年 昭和 年			月	日		
氏 名							日	平成	7.4				
現住所	₸						(TEL)						
現在の勤務	名	称							(TEL)		
先の名称及 び所在地	所 在	地	₹										
		実	務 経	験	の期	間	及 で	ブ 内 :	容				
所属部署 <i>》</i> 役 職	及び 名	期	間			職	務	の	内	容			
				([昭和・平		年	月第一	二種電気	工事士免	状取得)		
通 算 期 間 年 月													
上記のとおり、実務経験を有することを証明します。													
年	月	日											
所 在 地 〒 (登録又は届出番号:							登録	:(届出)			号)		
**1事業所名													
*2代表者	 氏名										印		

(備考) この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

- ※1 法人以外の場合にあっては、事業所名を明記すること。
- ※2 法人以外の場合にあっては、任命権者等の氏名を明記すること。

特種電気工事資格者における実務経験証明書への記載についてのお願い

中部近畿産業保安監督部 近畿支部 電力安全課 技術係

職務内容欄について、従事された工事の具体的な内容(工事名、発電機出力またはネオン 設備容量、工事された事業所の最大電力*(平成2年8月以降の工事については500kW以上)、 従事期間を各年度ごとに1件ずつ計5件程度お書き下さい。

<<u>実務経験の規程に関して</u>>

規程の実務経験年数5年以上とは、電気工事士(第1種又は第2種電気工事士)の免状を取得後にネオン工事または非常用予備発電装置工事の作業に**正味に携わった期間**(建物全体の建設工事や電気工事の期間ではありません。)の通算期間(最低60ヶ月)を指しています(これは、電気工事士免状取得後「5年経過した」ということではありません。)。

申請に際しては、以上について確認させていただきます。

また、基準となる工事件数に関しては、30 日/件とし、概ね60 件程度としております。件数が以上の件数の前後に満たない場合は、実務経験を積まれてから再度申請をお願いします。

く<u>記載要領</u>>

	実 務	経験の期間及び内容	
所属部署及び 役 職 名	期間	職務にまた	はネオン設備容量
	~		大電力* (大電力* (大電力* (神 20 日) (内 20 日) (日 20 日)

- 工事名は「~㈱(の)…ビル」と所有者と建物名を記入下さい。
- 所在地を工事名の下に記入下さい(政令市は区まで、町・村は県名も。)。
- 従事期間中、ネオン工事または非常用予備発電装置工事に従事した**正味の日数**を従事 日数として積算し、「(内○○日)」と記載して下さい。
- 具体例として挙げていただく工事件数では当然書き切れませんので、従事期間における特殊電気工事実績の件数を、例えば「**その他90件**」というようにお書き下さい。

*…最大電力について

電気工事士法においては、(契約)最大電力500 kW 未満の電気工作物を自家用電気工作物として扱っております(電気工事士法第2条第2項)。最大電力500 kW 未満の自家用電気工作物の特殊電気工事と扱うには、当然特種電気工事資格者の資格が必要となります。よって、特種電気工事資格者への申請において、最大電力500 kW 未満のビル等での工事は実務経験とは認められません (もし挙げていれば電気工事士法第3条違反となります。)。そのため、実務経験としては(契約)最大電力500 kW 以上の自家用電気工作物での特殊電気工事を挙げて下さい。

実務経験証明書を作成されるにあたっては、<u>具体例として挙げていただく工事</u>については特に**最大電力についての確認、記載漏れのないよう**にお願いいたします。

なお、この規程は<u>平成2年8月以降に行われた工事が対象</u>です。それ以前の工事は含まれません(この場合での実務を挙げていただく際に、実務経験の期間が平成2年8月をまたぐ場合には、必ずその区切りを明記して記載して下さい。)。

実務経験証明書における証明者についての注意

- ・事業所名のあとに電気工事業法における**登録番号**(または**届出番号**)を記載してください。
- ・証明者が電気工事業者の場合は、登録(届出)番号を社名の横にご記入下さい。 個人経営をされている方については、<u>申請者ご本人は実務経験証明書の証明者にはなれ</u>ません。

この場合においては、

- ・所属されている各府県電気工事業工業組合の代表者、またはその他これに類す る法人格を有する団体の代表者
- ・複数の電気工事業者等

のいずれかの方を証明者として、その方(々)の氏名および印章(法人の場合:代表者 印、個人経営の場合:個人の実印)等をいただいて下さい。

複数の方から証明をいただく場合、実務経験証明書が2通以上になっても構いません。

<<mark>提出前のお願い</mark>>

実務経験証明書の<u>下書きが完成した段階</u>(証明書の証明者の氏名、押印を受ける前)で 必ず実務経験の事前確認を当課までお願いいたします。

その際には、FAXにて下記連絡先までお送り下さい。内容を確認の上、申請していただけるか否かの連絡を差し上げます。

また、FAX を送付いただく前後に、必ずお電話にてその旨の連絡(「FAX を 送ります/送りました」)を、ご面倒ですがお願いいたします(こちらにおける紛失防止のためです)。

- 注) ・送付いただくのは、「実務経験証明書」の部分のみで結構です。
 - ・必ず、連絡先の明記をお願いいたします。

FAX 送付先/問い合わせ先 中部近畿産業保安監督部近畿支部 電力安全課 技術係

> TEL: 06-6966-6048 FAX: 06-6966-6092

実務経験証明書

ふりがな		けい	ざい	じろう	<u>5</u>	4-	/ r:				
氏 名		経	済	次郎		生 年 昭和 平成			32年	3月	1日
現住所	〒 540-	-0000	大阪 大阪	反府○○市○○町○丁目○番○号(TEL 06-6966-0000)							
現在の勤務	名	称	大阪電	重気工:	事株式会	会社		(TEL 06-6966-0001)			
先の名称及 び所在地	所 在	地	₹ 540	-8535 大阪市中央区大手前〇町〇番〇号							
実務経験の期間及び内容											
所属部署及 役 職	び 名	期	間			職	務	Ø	内	容	
本社営業音工事課係員	平		9月30日	左記が発管工事	常用予備。 機、配電を 選に作業員 主な工事	こ、契約 発電表び を と し で 件名 で り と し で の で の で の の の の の の の の の の の の の の	約電(間のでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	カ 500 l ネオンコ 機の付属 事した。 出力	に事)の相 異設備)の たはネオン 最大電力	か自家用 構成機器 設備容量 J 従 ³ H8.6.10 (内 2	電気工作物 (原動機、 事及び同配
通 算 期	間	16年	6月								

上記のとおり、実務経験を有することを証明します。

令和6年10月 1日

所 在 地 〒540-8535 大阪市中央区大手前〇町〇番〇号

事業所名 大阪電気工事 株式会社 (大阪府知事登録第 60393 号)

代表者氏名 代表取締役 実 務

有

代表 取締役 社長

(法人以外の場合は任命権者等の氏名・印)

(備考) この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

- ※1 法人以外の場合にあっては、事業所名を明記すること。
- ※2 法人以外の場合にあっては、任命権者等の氏名を明記すること